

科目名	保育実習指導（１）３年次用 B					単位	1.0
担当教員	平野 仁美						
授業形態	実技・実習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	

●授業のテーマ

保育所実習に必要な知識・技能を習得する。

●到達目標

保育所実習の内容を理解し、実習に必要な知識や技能を身につける。（実習に対しての基本事項を学び、保育の指導案立案やピアノ課題曲の習得）

●学習内容(授業概要)

2年次からの継続的な学びを3年次へとつなげ、保育所実習に対応できる学びを重ねる。保育所実習体験を行うための基礎的な学びを確実に身につけ、子どもの実態や保育者の仕事理解を深める。実習に必要な学びとして、ピアノ課題曲・指導計画立案・実習日誌の記入の仕方を実践的に学ぶ。3年次は、12日間の現場実習をはさみ8回の授業がある。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション（保育所実習についての事務連絡）
  - ・実習の種類と時期について確認
  - ・保育所実習の意義と目的について
  - ・ピアノ課題曲についての説明と楽譜配布
  - ・実習に必要な学び（事前訪問・期待と課題記入について・指導計画立案について）
2. 3. 4.

保育実習必要事項をグループワーク（個別指導）

  - ・期待と課題の書き方
  - ・日案・部分案の書き方指導
  - ・ピアノ弾き歌い指導
5. 実習直前確認（全体指導）
  - ・お礼状の書き方を学ぶ
  - ・実習マナー ・持ち物チェック ・服装その他所持品
  - ・実習に対する質疑応答
6. グループワーク
  - ・実習事前確認
  - ・実習園からのピアノ課題曲練習
  - ・責任実習の相談指導（遊び展開・保育展開の準備 etc.）
7. 保育所実習Ⅰ－（１）反省会（グループ）
  - ・実習事後評価シート記入
  - ・事故課題の整理
  - ・実習の反省を出し合いまとめる
8. 保育所実習Ⅰ－（１）反省会(全体)
  - ・実習報告（グループ発表）  
「保育所実習で学んだこと」
  - ・実習課題を整理し提出）

●準備学習・事後学習の内容

- ・ピアノ技能学習は、担当教員と日程調整をし、10曲合格を目指す。
- ・授業後・実習後の課題を完成させ期日を守って提出すること。
- ・実習報告をグループで協力し、発表できるようにまとめる。
- ・担当教員と相談しながら学習を進める。

●成績評価方法・基準

- ・ピアノ弾き歌い(30%)
- ・責任実習指導案の作成(日案・部分案)(20%)
- ・実習課題の整理(50%)
- ・実習園での評価(各園からの評価A.B.C.D)
- ・2年次の実習授業評価もあわせて総合的に評価する。

●テキスト(必携)

- ・必要に応じ参考資料配布

●参考文献／その他

保育所保育指針、出版社：フレーベル館、販売：(株)Do

保育所保育指針解説書、厚生労働省編、出版社：フレーベル館、  
販売：(株)Do

●履修上の注意

ピアノ実技指導や指導計画立案を通して、保育者の素地を身につけることを目的としています。遅刻や欠席に対する評価も重視します。

身なりを整えて、意欲的に参加してください。